

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 1 年
授業者氏名 横井 聡	
題材名 なんじ・なんじはんで、はみがきのじこくをつたえあおう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 時計の「なんじ・なんじはん」の学習をしている子どもたちが、歯みがきをする時刻をおおよそ表すことができることに着目し、友だちの歯みがきの時刻を聞きあうことを通して、時刻と日常生活が密接に関わっていることに気づくことができる。	
学習材 教科書 プリント「はみがきの じこくしらべ	
成 果 友だちと比較し、「早い時間だね」「けっこう遅いね」と語りながら、時刻を紹介することができた。 朝起きる時刻や寝る時刻、食事の時刻についても調べてみたいと話題が出た。 朝と夜の時刻が同じで、一日には二回同じ時刻があると話題になり、時間について追及したい意欲を持てた。また、夜から朝にかけて、長い時間で、むし歯菌が増えてしまうと話題になり、夜の歯磨きの大切さについて考えることができた。	
課 題 なんじなんぷんの学習の際に実施する方が好ましく感じた。	

はみがきの じこくしらべ



あさ・ひる・よる なんじに はをみがいているか おぼえた「なんじ・なんじはん」をつかって しらべよう。
 びみょうな じこくのときは、ちかいじこくで かこう。



→「7じはん」



あさ



ひる



よる



【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 2年
授業者氏名 星野こず恵	
題材名 姿勢を整えて食べよう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 食事のマナー（特に姿勢）が崩れがちな子どもたちが 給食の際に食事の自身の姿勢のよい点や改善したい点に着目し、 栄養士から姿勢を整えて食べることのよさを教わったり、今月の食事の姿勢目標を決めたりすることを通して、 普段の食事の姿勢を見返し、改善することができる。	
学習材 食事のよい姿勢と悪い姿勢を示したイラスト 栄養士の話	
成 果 2年生は姿勢や食事のマナーに課題があったので、1ヶ月間、意識して給食の時間を過ごせるようにした。今月は、ちょうど栄養士が2年教室で児童と給食を食べる月だったので、毎日食事のマナー（特に姿勢）について毎日触れていただく時間を取った。姿勢をよくすると、気持ちがよいだけでなく、体もまっすぐ育ち健康にもよいし、噛む力も高まることを教えていただき、自分の姿勢目標を意識して過ごすことができた。 また、栄養士が毎日姿勢がよい児童を紹介したことで、より意識を高めることができた。	
課 題 箸を上手に使えていなかったり、食器を持って食べることができていなかったりする児童が多いので、学んだことを学級通信で伝えるなどして、家庭でも意識してもらえるようにしたい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 3年
授業者氏名 塩澤佑樹	
題材名 「ひまわり油をしぼろう」	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 ひまわり油をしぼることに向けて活動に取り組む子どもたちが、ひまわり油の成分や歯に よい料理に着目し、ひまわり油を使った歯に良い料理を考えることを通して、自分たちの 歯の健康を守ろうとする素養を培うことができる。	
学習材 ひまわり油	
成 果 ・総合的な学習に意欲的に取り組んでいる子が多く、親しみやすい題材であった。	
課 題 ・今後も歯とひまわり油の活動が繋がっていくように計画をしていく必要がある。	

【授業実践振り返りカード】

学校名	本郷小学校	学年	4年
授業者氏名 守屋 久美			
題材名 「こども 8020 推進員」になろう！			
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。			
主 眼 「推進員ノート」を使って、「こども 8020 推進員」が何かを知った子どもたちが、80歳までに自分の歯を20本残すためには、歯と口の健康を保つことが必要ということに着目し、 互いの口の中を観察し合ったり、ガムをかんで舌でのばしたりすることを通して、むし歯と歯周病の関係、かむことの大切さ、歯を長持ちさせるために必要なことなどを理解し、それを毎日の自分の生活に生かそうとしたり、家族や地域の方々に率先して伝えたりしようとする態度を養うことができる。			
学習材 ・ 学校歯科医 三井先生によるお話や説明 ・ こども 8020 推進ノート ・ 互いの口の中の中の観察 ・ ガム ・ デンタルフロス			
成 果 「歯を大切にしてみたくなった」「家でもたくさん話したい」「80歳になっても20本歯を残して食べ物をたくさん食べて元気にすごしたい」「もっと噛もうと思いました」「フロスの方が大切だと初めて知った」など、自分の健康に対する意識の高まりや、歯を健康に保つための具体的な方法の理解をはじめ、周囲の人に学んだことを伝えようとする気持ちが深まっている様子がうかがえた。その後、早速「一本松の家」に連絡をし、交流の計画を進める姿が見られた。			
課 題 「こども 8020 推進員」の学習を経て、今後、子ども達の行動にどのような変化があるか、保護者の方々にもご協力いただきながら見ていきたい。			

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 5年
授業者氏名 清水 友貴子	
題材名 口の動きに気をつけて歌おう	
主 眼<フォーマット> ○○について学んだ (or 体験した・調査した) 子どもたちが (既習や経験)、○○に着目し (健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方)、○○することを通して (本時の中核的な学習活動)、○○する力 (育成する資質・能力) を培うことができる。	
主 眼 音楽会にむけて合唱「走れ！」の練習にとりくんだ子どもたちが、歌詞をはっきり伝えるには息だけでなく口の動きも重要なことに着目し、日頃取り組んでいる「パタカラ体操」も意識し口角をあげる、唇や舌を動かす、口腔を開けることを意識して歌うことを通して、発音のためには口や舌の動きが大切であると気づきこれからも意識していこうとする心情を育むことができる。	
学習材 合唱曲「走れ！」	
成 果 ・「パタカラ体操」の動きが、噛むことだけでなく発音にもつながることに気づくことができた。 ・歌のように相手意識をもった活動を通して、はっきり話すこと (発音・発話) の大切さに気づくことができた。	
課 題 ・教室内的発言がはっきりしない児童が多い。歌と同じ事がいえることに気づいてほしい。	

【授業実践振り返りカード】

学校名 本郷小学校	学年 6年2組
授業者氏名 小林 未夢	
題材名 歯科健診の結果を見て、お口の健康を保つためにできることを考えよう	
主 眼<フォーマット> 〇〇について学んだ（or 体験した・調査した）子どもたちが（既習や経験）、〇〇に着目し（健康教育や食育との教科等横断的な学習に係わる見方・考え方）、〇〇することを通して（本時の中核的な学習活動）、〇〇する力（育成する資質・能力）を培うことができる。	
主 眼 歯科健診の結果を見た子どもたちが、現在の自分の口内の状態に着目し、状態を良くしたり、維持したりするためにはどのようなケアが必要なのかを考えることを通して、自分自身の状態にあったケアを実施する力を培うことができる。	
学習材 歯科健診の結果	
成 果 毎日食後に歯みがきをしているのに結果が良くなかった児童が歯みがきの仕方を見直し、よりよい方法で取り組む意欲をもつことができた。	
課 題 かみ合わせ等で結果が振るわなかった子どもに関して、自分自身でできるケアを紹介することができなかった。	